

### 新会長抱負



鹿子木 道代

2024年2月に認証45周年を迎えたSI熊本は、コロナ禍の中でできなかった活動を再開致しました。5年ぶりのチャリティーランチコンサートをはじめとする様々な活動が、対面で会って互いに伝え合うことで、より一層に女性と女児の応援の一助になったのではないかと実感しました。それは私たちのクラブの使命であり、喜びであり、また楽しみなのだと改めて気づかされ、応援という形で携われることに感謝した充実した1年となりました。来期も45年という長き活動を絶えることなく続けてこられた先輩方の背中を見ながら、伝統と歴史を肝に銘じて頑張る所存です。ソロプチミストの本来の役割を忘れず、応援する私たちも楽しみながら、皆様のお役に立てるよう一生懸命に努めます。引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



# Soroptimist International of Kumamoto 国際ソロプチミスト熊本

認証45周年

広報誌 2023年7月 ▶ 2024年6月

### 会長挨拶



宇野 美穂

国際ソロプチミスト熊本(SI熊本)は、女性と女児の「生活の向上」と「夢の実現」を応援するために、資金援助や教育支援を行う国際的なボランティア組織です。当クラブは県内で最初に設立され、2024年2月に認証45周年を迎えました。

今期は、40周年以来、実に5年ぶりに対面でのチャリティー事業「認証45周年記念 春を奏でるチャリティーランチコンサート」を開催いたしました。会場では、クラブが一年間取り組んできた様々な奉仕事業の表彰を行い、受賞者の皆様に満席の会場から惜しみない拍手が送られました。特に、SI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクトは、昨年アメリカ連盟(SIA)より助成金3000ドル(約45万円)を受けたおかげで、今期は7名のシングルマザーへ支援金を贈呈することができました。コロナ禍で困難に直面している「母と子」への一層の支援ができたことを心より嬉しく思います。同時に、この表彰式を通して、ご来場の皆様に熊本クラブの活動を深く理解していただけたことに感謝し、対面でのチャリティー事業が行えるありがたさを改めて実感いたしました。

また、規格外で破棄される花を再利用して手作りした「ロスフラワーキャンドル」のワークショップも開催しました。完成した作品はチャリティーコンサートの卓上を美しく飾り、その優しい灯りはご来場の皆様に大変ご好評をいただきました。社会的意義の高い商品の作成や販売、そして参加者の絆を深めるワークショップの取り組みは、アメリカ連盟や南リジョンでも高く評価されました。昨年開催したみつろうラップワークショップは「連盟最優秀クラブ賞」メンバーシップ部門第2位、ソネングラスからみつろうラップへと続くSDGs商品販売による資金調達事業は「南リジョン成功を祝うソロプチミスト賞」資金調達部門第2位を受賞するという快挙を成し遂げました。

その他にも、「南リジョンガールズカンファレンス」への参加、「Take One Step 進学応援プロジェクト」、そして熊本クラブ独自の「夢を拓く：女子高校生のためのキャリア・サポート～語学で夢を拓く！英語学習の先に広がる世界」の開催など、多岐にわたる活動を行いました。

このように、45周年の節目を迎え、クラブ会員一同が心を一つにして奉仕活動に取り組んだおかげで大変充実した一年となりました。更に50周年に向けて、これからも地域との結びつきを大切にし、女性と女児の夢を応援してまいります。皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



### 新入会員を迎えて

今年度は3名の新入会員を迎えることが出来ました。皆様のご活躍に期待します。



江口 浩美 会員



岡 泉 会員



徳永 千鶴 会員

### よろしくお願いいたします (2024年7月~2025年6月)

- 理事會
  - 会長 : 鹿子木道代
  - 会長エレクト : 牧野 智子
  - 副会長 : 宇野 美穂
  - R.セクレタリー : 宇野 美穂
  - C.セクレタリー : 牧 充希子
  - トレジャラー : 堀川 光江
  - A.トレジャラー : 江口 浩美
  - 理事(1年) : 戸次 元子
  - 理事(2年) : 井上真智子

- 委員長
  - プログラム : 梶川和歌子
  - 財務・資金調達 : 正木英津子
  - メンバーシップ・SOLT : 和田かおる
  - 広報 : 山下 美希
  - ソロプチミスト日本財団 : 塚本 敬子

### お楽しみ会報告

#### ★クラブ新年会 2024.1.16 (火)

2024年1月の定例会合は、まずお抹茶と花びら餅の呈茶で始まり、新入会員入会式、定例会合、支援金作りのためのクラブ内チャリティーオークションと盛りだくさんでした。コロナ禍で中止を余儀なくされていたオークションの復活は、多くの出品と進行役の絶妙な司会により大変盛り上がり、久しぶりの落札コールに一喜一憂し、支援金もたくさん集まりました。



#### ★おはぎ作りと日本茶の美味しい淹れ方講座 2024.2.7 (水)



会員のお楽しみと新入会員のお誘いを兼ねて開催しました。まず“小豆の炊き方のコツ”を学び、事前に各人の会員に練り上げてもらった餡を蒸しあげたもち米を包み込み、粒あん、きなこ、黒ごまの3種のおはぎを作りました。後半はお茶の堀野園さんを講師にお招きし、日本茶の美味しい淹れ方を実演して頂きました。日本人に生まれて良かったと思える企画でした。

### お疲れ様でした (2023年7月~2024年6月)



- 理事會
  - 会長 : 宇野 美穂
  - 会長エレクト : 鹿子木道代
  - 副会長 : 金井 朋子
  - R.セクレタリー : 金井 朋子
  - C.セクレタリー : 正木英津子
  - トレジャラー : 堀川 光江
  - A.トレジャラー : 山下 美希
  - 理事(1年) : 井上真智子
  - 理事(2年) : 越山 聡子

- 委員長
  - プログラム : 牧野 智子
  - 財務・資金調達 : 絹原 美加
  - メンバーシップ・SOLT : 井上真智子
  - 広報 : 和田かおる
  - ソロプチミスト日本財団 : 塚本 敬子

### 2023年度 SI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクト

今年度で6回目となるSI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクトは、嬉しいことがいくつも重なり、充実感と喜びの多いプロジェクトとなりました。

ここ数年間は、長引くコロナの影響を受け、会員の献身的な努力と熱意によりこのプロジェクトのための資金調達がなされてきました。SDGs 関連商品の販売やお取り寄せによる収益の積み重ね、その結果として、新入会員の入会・会員増強へと繋がり、二重の喜びとなりました。

それでもこのプロジェクトの支援金の目標には届きそうになく、少しでも多くのシングルマザーの支援のために動いた会員の努力で、国際ソロプチミストアメリカよりソロプチミスト助成金3000ドルを獲得することが出来、おかげで例年より多く支援することとなり、この快挙もうれしい出来事でした。

中学3年生のいるシングルマザーへの高校進学準備金10万円を5名、シングルマザー自身が生活の向上の為に資格取得を目指す準備及び取得のお祝い金合計15万円を2名、選外となった応募者へは3000円のクオカードを贈るといった大きな支援となりました。

今年度は3月例会及び3月末に4年ぶりに開催されたチャリティーランチコンサートに於いて、贈呈式を行うことが出来、嬉しいことに5名の受賞者が勇気をもって出席され、直接支援金を手渡すことが出来ました。

受賞者もこんなに多くの支援者がいることを肌で感じる事が出来、どんなに心強かったことか、又支援する側にとっても彼女たちを取り巻く環境や感謝の気持ちが直に伝わり、このプロジェクトの意義をさらに感じる事となりました。

さらにここ数年間は、このプロジェクト応募者の中から「夢を生きる賞」に相応しい人を選考し、クラブ賞・リジョン支援金の贈呈、そしてリジョン大会に於いてリジョン賞・連盟賞2位の受賞へと繋がり、より大きな支援がもたらされています。私達会員の熱意と努力も必要ですが、シングルマザーに寄り添うことで、結果としてやりがいや喜びを実感できるこのプロジェクトは、無理のない範囲での継続を願っています。

プロジェクト責任者 牧野 智子

### こんな方たちを探しています 詳しくはホームページをご覧ください

#### 国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞

- 夢を生きる:女性のための教育・訓練賞

#### クラブ賞

- 輝く女性賞

#### ソロプチミスト日本財団賞

- 女性研究者賞
- 社会ボランティア賞
- 活動資金援助
- ドリーム賞
- 学生ボランティア賞
- 千嘉代子賞
- 災害復興援助

## 2023年度 クラブ賞

【日本南リジョン】

### ●夢を生きる：女性のための教育・訓練賞

春日 紗希 様

シングルマザーとして2人のお子さんを育てながら、働きつつ社会福祉士と認定臨床心理士の資格獲得を目指して勉強されています。

### ●輝く女性賞

中田 裕子 様

2003年より個人でアユタヤのワットサーケオ養護施設への支援を続けていらっしゃいます。養護施設の女儿たちの「今一番必要な物」を購入し、年1回タイを訪問して直接手渡しされています。SI熊本からも購入資金援助をさせて頂いています。



## 成功を祝うソロプチミスト賞

### ✦ 2023 日本南リジョン 資金調達部門第2位

「持続可能な未来へ！  
SDGs 商品を活用した組織のイメージ向上と資金調達戦略」

### ✦ SIA最優秀クラブ賞 メンバーシップ部門第2位

「蜜蜂ラップ手作りワークショップ」で築く交流の輪

## 2023年度 SI熊本「夢を拓く」

女子中高生のためのキャリア・サポート

～語学で夢を拓く！英語学習の先に広がる世界～

2024年6月16日くまもと県民交流館パレアで市内の高校6校より25人の生徒さんにご参加いただき、今期のキャリア・サポートを開催しました。



講師に英語通訳者の中田ひとみ様、ゲストに熊本市国際交流員のマリアヴィオニヒ様（ドイツ出身）をお招きし、中田様には英語でご講演「通訳の仕事 国際協力を通して出会った世界」をいただき、当クラブの牧充希子会員（キャリアサポーター）が逐次通訳を行いました。会場からは積極的な質問が続き、後半のグループディスカッションへとつながっていききました。この経験が、彼女たちの将来英語力を活かした仕事したいetcという夢を叶える一助になれば幸いです。

## 2023 ガールズカンファレンス ファシリテーターレポート

2023年8月18日、九州沖縄の7会場をつないでガールズカンファレンスが開催されました。230名の女子高生が集い、講師の皆様からの講話をもとに、自分達の才能を発見し、それを将来どのように活かしていくかについての活発な意見交換が行われました。SI熊本は牧充希子会員がファシリテーターとしてグループワークに参加しました。



少女達は最初から自分の心を開いて悩みや夢を語り合い、お互いの才能や長所を認め合うことで自分の良さや強さも自覚して行きました。彼女達の明るい未来を感じたカンファレンスでした。

## 第38回南リジョン大会 報告

今年度の南リジョン大会が、2024年4月20、21日にSI鹿児島をサポータークラブとして鹿児島市の城山ホテル鹿児島にて開催されました。

1日目には「夢を生きる賞」の表彰式が行われ、当クラブより推薦の春日紗希様が日本南リジョン賞に輝きました。

また、「南リジョン成功を祝うソロプチミストクラブ賞」の表彰式が行われ、当クラブの「持続可能な未来へ！SDGs商品を活用した組織のイメージ向上と資金調達戦略」が資金調達部門で南リジョン第2位を獲得しました。



## Take One Step 進学応援プロジェクト



Take One Step 進学応援プロジェクトは、国際ソロプチミスト南リジョンが主催する、志を持ちながら経済的理由で進学をためらう高校3年生の女子を対象とした資金援助プロジェクトです。SI熊本からは信愛女学院高等学校3年生の高木麗奈さんを推薦し、選考の結果支援金10万円が贈呈されました。高木さんは管理栄養士の資格取得を目指して今春尚綱学園へ進学されました。

## ソロプチミスト日本財団 令和5年 年次贈呈式

2023年11月8日に東京国際フォーラムにてソロプチミスト日本財団年次贈呈式が開催されました。SI熊本からは社会ボランティア賞として刑務所DJ「たそがれ・ボイス・パラダイス」、活動資金援助先として「熊本大学工学部盲学校用教材開発普及サークル Soleil（ソレイユ）」が選ばれました。今回、私たちが推薦した団体がダブル受賞し、感無量の喜びに包まれました。奉仕活動に情熱を傾ける方々を発掘し、顕彰することの意義や重要性を改めて確認しました。



刑務所DJ「たそがれ・ボイス・パラダイス」  
推薦クラブ SI 熊本

ソロプチミスト日本財団 令和5年  
令和5年11月8日 東京



## 2023年度 資金調達事業 認証45周年記念 春を奏でる チャリティーランチコンサート

2024年3月29日に、コロナ禍で中断を余儀なくされていたチャリティー事業を5年ぶりに開催することができました。会場のラソールガーデン熊本は184名のお客様で満席になりました。まず、冒頭にクラブ賞受賞者の皆さんへの贈呈式を執り行いました。ランチの後に、ソプラノの赤池優さん、ピアノの藤本史子さん、チェロの原田哲男さんによるトリオコンサートを行いました。テーブルにはコロナ禍の間に取り組んだSDGsグッズのソネングラスとロスフラワーキャンドルを飾り、受賞者の胸にはロスフラワーで作ったコサージュを付けて頂きました。美しい調べにうらかな春のひとときをお客様とともに心ゆくまで楽しみました。このコンサートでの益金は、全てSI熊本の奉仕活動の資金として生かさせて頂きます。



## ロスフラワーキャンドル 手作りワークショップ



コロナ禍に取り組みを開始したSDGsの活動として、今年度はロスフラワーを使ったジェルランタン作りに取り組みました。規格外で捨てられてしまう花々を少しでも減らしたい、という阿蘇の花農家さんの思いを受けて地域おこし団体「NOKaTs(のうかつ)」が生産したドライフラワーを使って、大小2つの容器の隙間に思い思いの花材をアレンジして詰め、温めたジェルを注ぎ入れて30分冷ましたらジェルランタンが完成です。中心にLEDキャンドルを灯すとジェルの中の花々が美しく浮かび上がります。1回目のワークショップを2023年12月1日に、2回目を2024年3月8日に開催しました。会員以外の方にも参加して頂き、私達の活動を知って頂く良い機会となりました。



## ★今年度のお取り寄せ★

今年度も資金調達事業の一つとしてお取り寄せを行いました。定番となったプレミアムトマトまいひめ物語に加え、ヤングコーン、えごまかりんとう、だし菜種油、茅乃舎のだし、重慶飯店の麻婆豆腐醬など、さまざまな品を調達し、新たなリピート商品も生まれました。



## 認証45周年記念例会

2024年2月20日、新町の松葉にて認証45周年記念例会を開催しました。新入会員入会式に次いで定例会合を行い、その後鹿子木、山下両会員による三味線と小唄のサプライズ演奏があり一気にお祝いムードが高まりました。松葉のお料理に舌鼓を打ちつつ会員それぞれ自身のソロプチミストとしてのエピソードを発表しました。45年間先輩方が積み重ねて来られたSI熊本の歴史に思いを馳せ、学び多き祝賀会となりました。



ホームページ



Instagram

## 白瀬貴美子様を偲ぶ

SI熊本設立のチャーターメンバーである、くまざんグループ会長の白瀬貴美子様が4月18日逝去されました。白瀬元会員は、熊本の実業界の女性リーダーとして長きに亘って活躍され、経済界を通して多岐にわたる福祉活動や社会貢献活動に取り組みされました。SI熊本の会長も務められ、最近ではエメラルド会員として助言を下さっていました。2019年には数々の功績を称えてSI熊本から女性栄誉賞（輝く女性賞）をお送りしました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

